

# 図書館だより



no.212

2018(平成30)年6月8日発行

編集・発行 福島県立図書館

〒960-8003 福島市森合字西養山1番地

Te1 024-535-3218

Fax 024-536-4787

<https://www.library.fks.ed.jp/>



## 海を渡ったサムライ 朝河貫一没後70年記念展

### Q&A



#### Q：朝河貫一とは？

1873年生まれ。本県出身の歴史学者です。  
福島県尋常中学校（現・安積高校）、東京専門学校（現・早稲田大学）を卒業後、アメリカの大学に留学。  
その後、名門イエール大学の教授にまで登りつめました。

#### Q：朝河貫一の功績は？

歴史学者として、鹿児島県薩摩郡入来村の「入来院文書」研究で世界的な評価を受けました。  
また、開戦必至となっていた日米の友好を保つべく、日米の平和的外交を求める「大統領親書草案」を執筆し、米ルーズヴェルト大統領から昭和天皇へ送付するようアメリカ政府に働きかけました。  
その後、親書は日本に到着しましたが、開戦阻止には至りませんでした。  
しかし、日米友好に力を尽くした功績は戦後の両国で高く評価されています。

#### Q：今回の展示内容は？

朝河博士によって記された「大統領親書草案」のほか、大隈重信ら近代日本の偉人と交わした書簡などを展示します。  
普段は公開されていない貴重な資料となります。

#### Q：なぜ福島県立図書館で展示するの？

朝河博士の没後、朝河博士の遺品を所持していた研究者らの間で「朝河博士の遺品を公的機関で保存すべき」として福島県に打診があり、県立図書館を資料の保存先とすることで話が進みました。  
1984年に県立図書館が現在の福島市森合に移転した際、新館落成記念の目玉として朝河貫一資料の展示が行われました。  
その後、朝河貫一資料は当館の貴重なコレクションとして大切に保管されてきましたが、今回、朝河博士の没後70年を記念して展示を行うこととなりました。

### 海を渡ったサムライ 朝河貫一没後70年記念展 関連イベント紹介

6月8日(金) 11:00～：オープニングセレモニー

6月9日(土) 14:00～14:45：

講演会「ふくしまから世界へ～国際人・朝河貫一の歩み～」

場所：図書館第1研修室

講師：早稲田大学文学学術院・甚野尚志教授

6月9日(土) 14:45～15:30：

司書のギャラリートーク（一般向け）

7月22日(日)14:00～14:45：

司書のギャラリートーク（中高生向け）

8月5日(日)14:00～14:45：

司書のギャラリートーク

（中高生向け）

